



# 平成 29 年 4 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 29 年 3 月 10 日

上場会社名 Hamee株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3134 URL http://hamee.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO・COO (氏名) 樋口 敦士  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO・CAO みらい創造部マネージャー (氏名) 水島 育大 (TEL) 0465(22)8043  
 四半期報告書提出予定日 平成 29 年 3 月 10 日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 29 年 4 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 4 月期第 3 四半期	6,183	27.6	760	148.3	705	140.1	489	191.9
28 年 4 月期第 3 四半期	4,844	12.0	306	15.2	293	8.5	167	4.2

(注) 包括利益 29 年 4 月期第 3 四半期 500 百万円 (201.5%) 28 年 4 月期第 3 四半期 165 百万円 (△2.1%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29 年 4 月期第 3 四半期	31.12		30.19	
28 年 4 月期第 3 四半期	10.79		10.38	

(注) 当社は、平成 28 年 3 月 1 日付で 1 株につき 4 株、平成 28 年 11 月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭
29 年 4 月期第 3 四半期	3,929		2,511		62.9	156.96	
28 年 4 月期	3,016		1,993		66.1	127.25	

(参考) 自己資本 29 年 4 月期第 3 四半期 2,472 百万円 28 年 4 月期 1,993 百万円

(注) 当社は、平成 28 年 3 月 1 日付で 1 株につき 4 株、平成 28 年 11 月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり純資産を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
28 年 4 月期	—	0.00	—	3.00	3.00	
29 年 4 月期	—	0.00	—			
29 年 4 月期(予想)				2.00	2.00	

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成 28 年 11 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っているため、平成 29 年 4 月期(予想) 期末配当金は当該株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成 29 年 4 月期(予想) 期末配当金は 4 円 00 銭となります。

## 3. 平成 29 年 4 月期の連結業績予想 (平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	7,950	22.3	834	85.1	780	82.9	535	107.7	34.02	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
 新規 一社 （社名） ー 、除外 一社 （社名） ー : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期3Q	15,751,200株	28年4月期	15,669,600株
② 期末自己株式数	29年4月期3Q	286株	28年4月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年4月期3Q	15,716,029株	28年4月期3Q	15,526,359株

(注) 当社は平成 28 年 3 月 1 日付で 1 株につき 4 株、平成 28 年 11 月 1 日付で 1 株につき 2 株の株式分割を行っておりますが、期末発行済株式数及び期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、大企業全産業のD I（業況判断指数）がプラス14と前回調査から2ポイントの改善となった12月発表の日銀短観でも明らかとなり、昨年の米国大統領選挙に前後して為替相場が円安に転じたことを背景に、輸出企業の収益力改善に対する期待から、国内製造業の設備投資が復活する気運が高まるなど、上半期の減速から一転して回復傾向にあります。一方で、米国新政権の政策に関する不確実性や英国のEU離脱問題、欧州各国の選挙など、先行きについては、国内外の経済へのマイナスの影響が懸念される要素も払拭できない状況にあります。

このような経営環境のもと当社グループは、モバイル（スマートフォン及び携帯電話）アクセサリーの販売について、自社企画商品の開発に継続して取り組み、昨年9月発表の「iPhone 7」用を中心に付加価値の高い个性的な商品を積極的にリリースするなど、販売拡大に注力いたしました。また、自社開発のECバックオフィスシステム「ネクストエンジン」について、国内最大級の中古車情報サイトとの自動連携サービスを開始したほか、外部企業とのデータ連携をより簡便に実現するため「ストレージAPI」の提供を行うなど、プラットフォーム化のメリットを最大限に活用したサービスを積極的に展開いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,183百万円（前年同四半期比27.6%増）、営業利益は760百万円（同148.3%増）、経常利益は705百万円（同140.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は489百万円（同191.9%増）となりました。

なお、当社グループにおける業績のトレンドは、年末におけるクリスマス需要などの影響により、第3四半期連結会計期間の売上が他の四半期連結会計期間に比べて最も大きく、第2四半期と第4四半期連結会計期間は同水準、第1四半期連結会計期間が最も小さくなる傾向にあります。

セグメントごとの状況は次のとおりであります。

#### ① コマース事業

小売及び卸販売とも、引き続き「iFace」シリーズを中心とした、自社企画商品の販売が好調に推移いたしました。また1月には、オンラインモール「楽天市場」に出店している「スマホケースのHamee楽天市場店」が、昨年に引き続き4万店以上の店舗の中から選出される「楽天市場ショップ・オブ・ザ・イヤー2016」のスマートフォン・タブレット・周辺機器ジャンル賞を受賞するなど、市場において大きな存在感を示すことができました。この結果、コマース事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は5,440百万円（同27.7%増）、セグメント利益（営業利益）は604百万円（同257.8%増）となりました。

#### ② プラットフォーム事業

国内最大級の中古車情報サイトとの自動連携等、既存の枠組みにとらわれない取組みにも注力したほか、外部企業とのデータ連携を容易に実現する仕組みの構築といった、ネクストエンジンをプラットフォーム化したメリットを活用したサービスを積極的に展開し、契約増加を図りました。これにより、総契約数2,548社（OEM除く、前連結会計年度末比320社増）、利用店舗数19,320店（同2,527店増、いずれも自社調べ）となりました。この結果、プラットフォーム事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は742百万円（同27.1%増）、セグメント利益（営業利益）は156百万円（同14.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比べ913百万円増加し、3,929百万円となりました。これは、現金及び預金が288百万円減少した一方で、売掛金が376百万円、iFace等の自社企画商品の取扱い拡大と、中国メーカーの春節休業前に在庫を積み増す必要性から商品が381百万円、その他流動資産が176百万円、ソフトウェアが43百万円、関係会社株式が117百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べ395百万円増加し、1,417百万円となりました。これは主に、買掛金が165百万円、短期借入金が増加した200百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ517百万円増加し、2,511百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益489百万円の計上によるものであります。

( 3 ) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第 3 四半期連結累計期間における業績の進捗状況および最近の経営環境等を踏まえ、平成28年12月 9 日に公表しました通期の連結業績予想を修正しました。

なお、修正内容の詳細につきましては、平成29年 3 月10日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## ( 1 ) 四半期連結貸借対照表

( 単位 : 千円 )

	前連結会計年度 (平成28年 4 月30日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成29年 1 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 102, 790	814, 230
売掛金	801, 971	1, 178, 480
商品	589, 238	970, 865
貯蔵品	87	226
繰延税金資産	42, 911	96, 013
その他	113, 931	290, 213
貸倒引当金	△6, 496	△12, 776
流動資産合計	2, 644, 434	3, 337, 253
固定資産		
有形固定資産		
建物	65, 142	74, 572
減価償却累計額	△26, 429	△37, 592
建物 (純額)	38, 712	36, 979
工具、器具及び備品	37, 073	113, 740
減価償却累計額	△24, 201	△53, 837
工具、器具及び備品 (純額)	12, 871	59, 903
建設仮勘定	-	2, 226
有形固定資産合計	51, 584	99, 109
無形固定資産		
ソフトウェア	91, 510	134, 985
商標権	95, 861	69, 911
その他	28	28
無形固定資産合計	187, 400	204, 925
投資その他の資産		
投資有価証券	565	565
関係会社株式	41, 084	158, 705
保険積立金	26, 978	30, 024
繰延税金資産	7, 260	9, 796
その他	49, 235	84, 576
投資その他の資産合計	125, 124	283, 668
固定資産合計	364, 109	587, 703
繰延資産		
株式交付費	7, 787	4, 740
繰延資産合計	7, 787	4, 740
資産合計	3, 016, 331	3, 929, 697

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	150,974	316,050
短期借入金	100,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	114,984	111,034
未払金	199,561	269,539
未払費用	87,861	93,058
未払法人税等	106,388	165,907
賞与引当金	38,129	27,702
返品調整引当金	6,744	9,356
ポイント引当金	1,403	1,111
その他	15,477	7,075
流動負債合計	821,523	1,300,835
固定負債		
長期借入金	167,894	85,606
退職給付に係る負債	13,121	11,478
資産除去債務	19,891	19,917
固定負債合計	200,906	117,002
負債合計	1,022,430	1,417,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,214	525,142
資本剰余金	444,214	445,142
利益剰余金	1,020,181	1,485,400
自己株式	—	△261
株主資本合計	1,988,609	2,455,425
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,292	16,806
その他の包括利益累計額合計	5,292	16,806
新株予約権	—	39,627
純資産合計	1,993,901	2,511,859
負債純資産合計	3,016,331	3,929,697

## ( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

( 四半期連結損益計算書 )

( 第 3 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成27年 5 月 1 日 至 平成28年 1 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成28年 5 月 1 日 至 平成29年 1 月 31 日)
売上高	4,844,703	6,183,174
売上原価	2,860,148	3,278,054
売上総利益	1,984,554	2,905,119
返品調整引当金戻入額	5,552	6,744
返品調整引当金繰入額	7,282	9,356
差引売上総利益	1,982,824	2,902,508
販売費及び一般管理費	1,676,317	2,141,519
営業利益	306,507	760,989
営業外収益		
受取利息	163	112
受取補償金	735	820
助成金収入	250	1,050
その他	518	625
営業外収益合計	1,667	2,608
営業外費用		
支払利息	2,858	2,084
市場変更費用	—	22,257
支払保証料	2,716	2,895
持分法による投資損失	—	5,836
株式交付費償却	3,047	3,047
為替差損	4,856	19,883
その他	748	1,788
営業外費用合計	14,227	57,791
経常利益	293,947	705,805
特別損失		
固定資産除却損	960	324
商品回収関連費用	—	37,484
特別損失合計	960	37,808
税金等調整前四半期純利益	292,986	667,997
法人税、住民税及び事業税	119,954	219,156
法人税等調整額	5,479	△40,170
法人税等合計	125,434	178,986
四半期純利益	167,552	489,010
親会社株主に帰属する四半期純利益	167,552	489,010



(四半期連結包括利益計算書)

(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成27年 5 月 1 日 至 平成28年 1 月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成28年 5 月 1 日 至 平成29年 1 月31日)
四半期純利益	167,552	489,010
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,555	11,514
その他の包括利益合計	△1,555	11,514
四半期包括利益	165,997	500,525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,997	500,525
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年5月1日至平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	コマース事業	プラットフォーム事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,260,751	583,952	4,844,703	4,844,703
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	4,260,751	583,952	4,844,703	4,844,703
セグメント利益	168,801	137,705	306,507	306,507

(注) セグメント利益合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年5月1日至平成29年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	コマース事業	プラットフォーム事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,440,899	742,274	6,183,174	6,183,174
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,440,899	742,274	6,183,174	6,183,174
セグメント利益	604,034	156,954	760,989	760,989

(注) セグメント利益合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。